

(様式第 1 号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2026 年 8 月 10 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 4 条第 1 項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	八戸港湾運送株式会社
所 在 地	〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字海岸 16 番 4
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 接待健一
担 当 者 連 絡 先	電 話：0178-29-3111
	メール：soumu@hkowan.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://www.hkowan.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、1942 年（昭和 17 年）設立の港湾運送事業者であり、港湾運送事業、海運代理店業、通関業、倉庫業、貿易業、貨物利用運送事業、損保代理店業、産業廃棄物収集運搬業を営んでおります。 八戸港で物流に関連するあらゆる業務を、関連企業 12 社とともに総合的に活動しております。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	健康診断の要精査対象者の二次健診受診率 100%を継続するとともに喫煙者比率を下げる。	喫煙者比率を 35%以下にする 【現状】42%（2025 年度実績）
✓環境 □社会 ✓経済	環境負荷の少ない施設・設備導入、更新	水銀灯の LED 化率を 100%にする。また、社有車のハイブリット車及び EV 車の導入を進める。
✓環境 □社会 ✓経済	CO2 排出量の削減	基準としている 2013 年度実績（4,095t-CO2）比 46%削減を継続（2030 年度目標）

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	「就業規則」で人格尊重を規定している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	「ハラスメント防止に関する規定」を設け、相談窓口は勤労課としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	労働基準法令の遵守を徹底し、休暇取得状況および長時間労働については勤労課で随時把握出来る状態としている。加え、都度改善指導を行っている。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全衛生管理室を設置し、毎月の安全衛生委員会で安全及び衛生に関する事項について従業員の意見を聴き、安全衛生の改善を図っており、安全教育や現場パトロールを実施し、事故防止に努めている。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年に一度ストレスチェックの実施により、メンタルヘルス不調の未然防止に産業医と連携し取り組んでいる。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	各個人の状況に応じた勤務が出来るように配慮している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	業務上必要となる国家資格・講習等を階層別に明示し、積極的に取得を推進している。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	国のガイドラインに沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	スポーツジムと契約し社員の健康増進と二次健診受診率100%の継続、喫煙率低下に取り組んでいる。また、健康保険組合連合会より、健康優良企業の認定を受けている。			3					8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	排出される産業廃棄物は適法に処理し、排出された一般書類は再生紙商品の原料として回収するシステムを利用している。											11.6	12.4 12.5		14.1			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	エネルギー利用の効率化を目標とした、効果的な重機の稼働を進める。また、照明のLED化等も進める。							7.3						13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	CO2排出量を2030年度46％削減を目標として、軽油等の使用量を軽減する。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	有機溶剤作業主任者を育成し、適切な使用に取り組む。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	荷役の際、貨物が海に落ち污染しないよう、荷こぼれ防止柵等で、海洋汚染防止に取り組んでいる。						6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	洗濯時、作業服に付いた鉱石等を含んだ汚れた排水を一般浄化槽に流す前に、オイルトラップを経由させ、きれいにしてから流すように取り組んでいる。						6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	ホームページで開示を継続していく。												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	安全衛生管理室で、作業の安全確保の為、講習会を実施している。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	AEO通関業者の認定を取得し、顧客に対し高品質な通関業務サービスを提供している。									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	荷こぼれ防止の為の設備を、自社開発している。						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	月1回の経営会議で、経営と社会的課題の解決に向けた取り組みをしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	エッセンシャルワーカーとしての、事業継続に取り組んでいる。				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	防犯カメラ設置促進事業等への協力や、地元高校から新卒者採用を、積極的に行っている。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	贈答品等は県内産の物を積極的に利用するようにしている。								8	9		11	12	13				

